

イエホヴァ(エホバ)とイエシュア 2009年8月9日 アシェル・イントレーター

以前の記事(http://www.revive-israel.org/2007/yahweh_yehovah.htm)で私はイエホヴァの名の元の意味について、それをどう発音し、それに伴う啓示は何であるのかを説明しました。イエホヴァの名とイエシュア(イエス)との間の関係についていくつか挙げたいと思います。

1. **力**-律法と預言者(注)の時代、私たちの父祖たちが YHVH(イエホヴァ)の名を宣言した時大いなる力と権威が伴いました。

注:「律法と預言者」とは旧約聖書の事。(マタイ 5:17、7:12、22:40 その他多くの表現あり)

2. **総称的ではない**-この力は主、神、アドナイ、ハシム(訳注:ヘブライ語で「御名」という総称的な名には付随しません、イエホヴァという正式な名にのみ付随するものです。
3. **知られていない**-現在私たちはイエホヴァという名を実際にどう発音するのか分かっておらず、それゆえユダヤ共同体において、御名を発音することは禁じられています。御名が宣言されないの、それに伴う力や権威を欠くのです。
4. **主権**-ユダヤ共同体が YHVH の発音を「忘却」することは単純に偶然ではありません。これは、神の主権による介入であり、新しい状況をもたらすためなのです。
5. **イエシュアの中のイエホヴァ**-イエシュアの名はイエホシュアの短縮形であり、イエホシュアはイエホヴァ・ヨシアー「主は救われる」の短縮形です。言い換えますと、イエホヴァはイエシュアという名の中にあるのです。
6. **イエシュアと言うことはイエホヴァと言うこと**-すなわち、私たちがイエシュアの御名を言うことにより、私たちはすでにイエホヴァの偉大なる御名を言っていることになるのです。
7. **他に御名はなし**-歴史上、今は力や権威を持つイエホヴァの御名を言う方法は、イエシュアの御名以外にはないのです。これによって**使徒 4:12**をより深く理解することができます。「**この方以外には、だれによっても救いはありません。天の下でこの御名のほかに、私たちが救われるべき名は人に与えられていないからです。**」
8. **御名がなければ力はなし**-もし私たちがイエシュアと言わなければ、イエホヴァに元々存在する力を得ることができません。

9. **同じ力**-しかし、イエシュアと私たちが言った場合(信仰を持ち、神のご意思に基づき理解して言う)私たちは父祖たちがイエホヴァと言った時と同じ力と権威を解き放つことができます。
10. **継続しているもの**-私たちの父祖らの時代のイエホヴァの御名は、私たちの時代のイエシュアの御名へと続いているのです。
11. **同じ態度**-それゆえイエシュアの御名に対する私たちの態度、接し方や尊重は、父祖たちのイホホヴァの御名に対する態度等と同じなのです。
12. **メシアニックの賜物**-メシアニックジューの運動にいる私たちは、イエシュアの御名がイスラエルや世界的なメシアの体において、御名の元の発音だけでなく、御名に付随する元の力と権威も回復されることを望んでいます。イエシュアの御名にイエホヴァの御名が含まれ、その御名の中にすべての霊的な啓示や顕現、そしてさらにもっと多くのものが含まれるのです。